

「Be Professional! ～夢をかなえるためのコツ8～」

5月24日(水) 3学年総合的な学習の時間 5.6限



(株)グローバルキャリア代表取締役の 的場 亮 さんを講師に迎え、3学年全員を対象に、講師自身の経験をたくさん織り交ぜて社会人になるための心構えについて標記演題で講演会を開催した。

【講演概要】

社会人になるにあたって、まずは違いを見つけることから始めよう。人との違いを見つけそれを試していくことが自分の成長につながってくる。考え方を自分で選択することで、時間の使い方が変わってくる。違いを見つけるということは変わりたいと思う気持ちがないとできない。変わりたいという気持ちがあるならば、まずは違いを見つけることから始め、その違いを考え、自分で選択することを第一歩としてはじめてほしい。嫌々やらされるよりも自分で進んでやるほうが時間の使い方が有効であるのだ。



料理にレシピがあるように人生にもレシピがある。レシピが変われば料理が変わるように、人生のレシピも変われば人生が変わる。社会人になるにあたって、「素直、謙虚、ありがとう、向上心」このことを忘れずに日々をすごせば、必ず成長することができる。レシピを変えるためには情報が必要である。その情報をだれから、どのように取り入れるかによって今後に大きな影響を与えるでしょう。上司から指示されるのを待つのではなく、自分から行動することが大切である。

コミュニケーション能力も高めることが必要であり、まずは相手を理解し、どう対応するかを自分で考えなければいけない。まったく同じ対応をしても、うまくいく人とうまくいかない人、たくさん出てくるでしょう。そのときにはどのように接すればよいかを考えてから対応しなければいけません。

顔の表情が大切で、幸せだから笑うのではなく、笑うから幸せになれる。そのためにはしっかりと責任を持って内面を磨いてください。そうすればおのずと笑顔が出てくるようになるでしょう。

仕事をするようになったら「ありがとう」という言葉を集めてください。「ありがとう」というのは人に感謝されないとってもらえない。どうすれば相手に感謝されるか、相手はどのようにしてほしいかを常に考え、行動に移してください。そうすればきっと認めてもらえるようになるでしょう。

日々、学ぶ姿勢を大事にし、学ぶ力を身につけるためにはまず憧れを持つことから始めましょう。憧れを持つことができ



れば、その人のようになりたい、そうできるようになりたいという気持ちから願望が生まれます。そうすればそれが信念となり、行動が変わってくるでしょう。子供に信念を持たせるためには本気になる情報を見せることが大事である。

悔しくて泣けるぐらい今を生きてください。悔しいと思えるということは、それに対して本気で取り組んでいるということになります。本気じゃないと悔しいと思えません。本気になれない自分に気づいて、自分に満足できるようにする。これが成長にさらにつながるのです。

最後に感謝の気持ちも忘れないでください。人に感謝する気持ちを持つということは、自分の周りの人のことを考えているということです。人生を歩んでいく中で日々感謝する気持ちを忘れない。そうすればよりよい人生を歩むことができるでしょう。

講演後、悔しそうな表情や感謝を伝えている映像が流れるDVDを鑑賞し、多くの生徒たちが、今回の講演で気づいた事とこれまでの人生を重ね合わせて感動の涙を流していた。



日々感謝

【生徒の感想】

- ・「将来のことで不安がいっぱいなこの時期に、その大変さと対応方法を教えてくださって今までこんなに役立ちそうな講演はあっただろうかと思いました。おもしろくて、さらに最後は感動のクライマックスでいつもの眠気はなく夢中で聞きました。とったメモを見ながらでも、これからの未来に活かしていきます。」
- ・「こんなに真剣に聞いて、感動した講演は初めてでした。もっともっといろんな人たちに聞いてもらいと思いました。そのくらい為になる話でした。身の回りのことが当たり前になっていることを見直して感動しようと思いました。いやなことからは逃げないで頑張ります。」
- ・「これから社会人になるにあたって、大切なことを学べた気がします。講演会で泣いたのは初めてでした。親への感謝も忘れずに一生懸命生きていこうと思いました。」
- ・「講師の先生が話してくれたことは、これから先とても役に立つと思いました。自分の体験談や映像を使ってもらって、どれもわかりやすく印象に残ってます。自分も素直・謙虚・ありがとう・向上心を心がけてこれから生きていこうと思います。」
- ・「とても良い講演でした。今悩んでいることのヒントを手に入れることができました。講演の中で感謝を大切にするように習いましたが、今は講師の先生に一番感謝を伝えたいです。」
- ・「自分の可能性や将来について考える良いきっかけになりました。あきらめずに色々なことにチャレンジしたいです。」
- ・「初めて、自分を見直すことができました。親、友達などを大切にして、素直になりたいと思いました。今までの講演会の中で一番、これから頑張っていこうと思える講演でした。」
- ・「何でできないんだろう？」と思い、何もかもあきらめていましたが、できないのではなく、やろうとしたいなかつた自分がばからしく思いました。やりたいことを、合わないからという理由でやめるのではなく、合わないところも見つけ、直していこうと思いました。」
- ・「とても分かりやすく、全然飽きない内容だったので、すごく心に響きました。話を聞いていくうちに、もっと親に感謝しないといけないなと思ったり、自分自身の将来についての事など、今まで聞いた話の中でとても役にたち、当たり前のこと気づかされたような気がします。」